

# 基本目標5

やすらぎと快適さのある住みよいまち

**【都市基盤分野】**

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-1 魅力ある街並みの形成

【めざすまちの姿】

住む人が誇りや愛着を持ち、訪れる人が白河の歴史・伝統文化・自然を体感できる、魅力ある街並み景観が形成されています。

No	事業名	事業概要	H26事業費(千円)			区分	復興計画 主要施策	担当課
			3か年の事業計画					
			特定財源	H26	H27			
1	屋外広告物規制対策事業	より質の高い屋外広告物の表示等について適切に誘導していくために、本市の実情に即した独自の屋外広告物条例の制定に向けた取り組みを行う。	5,622			継続	5-1	まちづくり推進課
			1,610					
			4,012					
2	景観まちづくり支援事業	市民が中心となる景観まちづくり協議会の設立から景観まちづくり協定の締結に至るまでの取り組みを支援する。	2,417			継続	5-1	まちづくり推進課
			1,000					
			1,417					
3	景観形成事業	景観セミナー等の事業により、本市における景観資源の存在とその重要性を啓発する。 景観法に基づく届出等に関する審査事務を行う。	688			継続	5-1	まちづくり推進課
			0					
			688					
4	歴史的まちなみ修景事業	景観形成ガイドライン及び地域の景観協定に基づく建築物等の修景事業に対し補助を行う。	3,000			継続	5-1	まちづくり推進課
			1,500					
			1,500					
5	丹羽長重廟周辺整備事業	丹羽長重廟周辺の小南湖について、廟の修復整備とともに、遊歩道の整備、景観上支障となる森林伐採整備等を実施し、史跡公園としてまちなか回遊の拠点づくりを行う。	19,750			継続	5-1	まちづくり推進課
			7,900					
			11,850					
6	旧会津街道史跡整備事業	旧会津街道の歴史的価値を知り、郷土史を学ぶ機会を提供するため、大信飯土用地区に現存する「飯土用の一里塚」周辺の整備を行う。	3,000			新規	5-1	都市計画課
			1,200					
			1,800					
7	歴史的風致形成建造物保存修景事業	歴史まちづくり法に基づき、「歴史的風致形成建造物」として指定した建造物など修景等に補助を行い、歴史的価値のある建造物の保存を図る。	12,229			継続	5-1	まちづくり推進課
			5,000					
			7,229					
8	旧脇本陣柳屋旅館建造物群整備事業	明治天皇や新撰組ゆかりの歴史的遺産である旧脇本陣柳屋旅館建造物群について、老朽化の激しい蔵座敷の復元整備を行い、まちなか回遊の拠点とする。	45,623			継続	5-1	まちづくり推進課
			22,790					
			22,833					
9	伝統的技術伝承事業	歴史的な建造物の修理等に際し、伝統的修復の技術を持つ職人及び材料が不足しているため、地域の職人、地域の材料、地域固有の工法で修理する持続可能な修理システムの構築を図る。	500			継続	5-1	まちづくり推進課
			0					
			500					

10	しらかわ歴史回廊事業	歴史まちづくり計画に基づき、まちなかの回遊性の向上を図るため、まちなかに残る歴史的建造物や歴史的、文化的資源等を結ぶ歩行者系誘導サイン等の案内施設の整備を図る。	5,180				新規	5-1	まちづくり推進課
			2,583						
			2,597						

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-2 快適な道路網の整備

【めざすまちの姿】

幹線道路の整備が進み、市内及び市外との円滑な交通が確保されています。  
生活に密着した道路・橋りょうが整備され、市民が快適に暮らしています。

No	事業名	事業概要	H26事業費(千円)	3年の事業計画			区分	復興計画 主要施策	担当課
			特定財源 一般財源	H26	H27	H28			
1	安全・安心身近な施設整備事業	老朽化の著しい側溝の改修や蓋掛け、歩道の段差解消等により安心して歩ける歩行エリアの整備を行い、安全性や利便性の向上を図る。	60,000				拡充	3-1	道路河川課
			15,000						
			45,000						
2	道路新設改良事業(交付金)	安全で円滑な交通の確保と地域内・地域間交通の利便性向上を図るため、主要幹線道路、生活道路の整備を行う。白坂駅十文字線外。	490,450				拡充	3-1	道路河川課
			473,400						
			17,050						
3	道路新設改良事業(都市再生整備計画事業)	県企業局による「工業の森 新白河」B工区造成工事に合わせ周辺市道の整備を行う。	72,000				継続	4-1	道路河川課
			69,800						
			2,200						
4	道路新設改良事業(復興交付金)	東日本大震災により被災した葉ノ木平地区について、地域内の道路を避難路を兼ねた緊急車両等が安全に通行可能となる道路を整備する。	80,000				継続	4-1	道路河川課
			61,999						
			18,000						
5	単独公共道路改良事業	安全で円滑な交通の確保と地域内・地域間交通の利便性向上を図るため、主要幹線道路、生活道路の整備を行う。	43,397				継続	4-1	道路河川課
			0						
			43,397						
6	道路維持改修事業(4地域)	市道の機能保全、安全・円滑な交通確保のため、市道の維持・修繕などを行う。	174,800				拡充	3-1	道路河川課
			0						
			174,800						
7	狭あい道路整備事業(単独)	建築基準法第42条第2項の規定に基づく後退敷地等について、道路敷きとして市で買取を行う。	9,000				継続	3-1	道路河川課
			0						
			9,000						
8	街路事業(交付金)	交通混雑の解消、生活環境の改善、中心市街地の活性化などを推進するため、市街地の主要幹線道路、歩行系道路の整備を行う。西郷搦目線(登町工区)、一番町大工町線等。	226,320				継続	3-1	都市計画課
			221,054						
			5,266						
9	街路事業(旧地方特定)	交通混雑の解消、生活環境の改善、中心市街地の活性化などを推進するため、市街地の主要幹線道路、歩行系道路の整備を行う。	25,000				継続	3-1	都市計画課
			23,700						
			1,300						

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-3 良好な居住環境の整備

【めざすまちの姿】

歴史のある中心市街地を基点に都市機能が集積し、周辺には里山に囲まれたのどかな田園が広がる自然と人々の生活が調和した住環境が整っています。

No	事業名	事業概要	H26事業費(千円)		3か年の事業計画			区分	復興計画 主要施策	担当課
			特定財源	一般財源	H26	H27	H28			
1	災害公営住宅建設事業(復興交付金)	東日本大震災により被災し、自ら住宅を再建することが困難な被災者が、安定した生活ができるようにする事業として、葉ノ木平地区に災害公営住宅を建設する。	368,542				継続	2-2	建築住宅課	
			367,895							
			647							
2	公営住宅ストック総合改善事業(市営住宅改修)	築後30年以上経過する市営住宅の外壁及び電源容量の改修を行い、維持管理コストの縮減を図るとともに、住環境の整備を図る。	174,674				継続	2-2	建築住宅課	
			118,788							
			55,886							
3	木造住宅耐震診断者派遣事業	民間住宅耐震化を促進するとともに、地震に対する建築物の安全性の確保・向上を図り、震災に強いまちづくりを推進する。	810				継続	2-2	建築住宅課	
			560							
			250							
4	白河市木造住宅耐震改修助成事業	耐震診断により、耐震基準を満たさないと判断された木造住宅の耐震改修費用の一部を助成する。	3,000				新規	2-2	建築住宅課	
			2,250							
			750							
5	都市計画関係図面作成事業	現状の地形地物を反映した都市計画図を整備し、市民に提供することにより計画的な市街地の形成を図る。	11,157				継続	3-1	都市計画課	
			0							
			11,157							
6	用途地域見直し事業	都市計画基礎調査を基に、土地利用における現況及び将来の都市計画上における課題に対処するため、用途地域等の見直しを図る。	6,113				新規	3-1	都市計画課	
			0							
			6,113							
7	移動通信用鉄塔施設整備事業	旗宿地区西部に携帯電話無線基地局を整備し、不通エリアの解消を図る。	50,232				新規	3-1	企画政策課	
			50,169							
			63							

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-4 公共交通の充実

【めざすまちの姿】

公共交通ネットワークを充実することにより、公共交通機関の利用者が増えるとともに、環境に配慮した地球にやさしい、安全で快適な移動手段が確保されています。

No	事業名	事業概要	H26事業費(千円)		3カ年の事業計画			区分	復興計画 主要施策	担当課
			特定財源	一般財源	H26	H27	H28			
1	循環バス運行事業	市民の日常生活に必要な地域公共交通を確保するため、必要に応じて運行日、時刻表や便数の見直しなどを行うとともに、更なる利便性向上のため、一部区間におけるフリー乗降制度の可能性を研究する。	22,615				継続	3-1	地域支援課	
			196							
			22,419							
2	地方バス路線維持対策事業	市民の日常生活に不可欠な路線バスの運行を維持するため、バス事業者に対し補助金を交付する。	41,127				継続	3-1	地域支援課	
			1,958							
			39,169							
3	表郷地域巡回バス事業	市民の日常生活に不可欠な地域公共交通を確保するため、表郷地域巡回バスを運行する。	4,274				継続	3-1	表郷庁舎総務課	
			1,699							
			2,575							
4	大信地域自主運行バス事業	市民の日常生活に不可欠な地域公共交通を確保するため、大信地域自主運行バスを運行する。	3,416				継続	3-1	大信庁舎総務課	
			461							
			2,955							
5	東地域巡回バス事業	市民の日常生活に不可欠な地域公共交通を確保するため東地域巡回バスを運行する。	2,554				継続	3-1	東庁舎総務課	
			728							
			1,826							
6	市内ラッピングバス事業	市の公認キャラクターなどをラッピングすることにより、親しみのあるバスとして認知度を向上させるとともに、観光客や市内利用者の促進を図る。	2,410				新規	3-1	地域支援課	
			2,410							
			0							

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-5 安全で安定した水の供給

【めざすまちの姿】

持続可能な水道事業の構築により、安全で安心して飲める水道水が安定して供給されています。

No	事業名	事業概要	H26事業費(千円)		3カ年の事業計画			区分	復興計画 主要施策	担当課
			特定財源	一般財源	H26	H27	H28			
1	五箇地区生活基盤近代化事業	石綿管の布設替え及び老朽施設の更新を行う。	60,100				拡充	3-1	水道部	
			60,000							
			100							
2	大信地区生活基盤近代化事業	石綿管の布設替え及び老朽施設の更新を行う。	30,100				継続	3-1	水道部	
			30,000							
			100							
3	飲用井戸等給水施設整備事業	未給水の区域において、飲用水等の安定的な確保を図るため、飲用井戸等の整備に要する経費の一部を助成する。	1,000				新規	3-1	水道部	
			0							
			1,000							



基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-6 衛生的で快適な下水道の整備

【めざすまちの姿】

下水道の整備が計画的に進むことで、より衛生的で快適な市民生活と河川や湖沼など公共用水域の水質が守られています。

No	事業名	事業概要	H26事業費(千円)		3カ年の事業計画			区分	復興計画 主要施策	担当課
			特定財源	一般財源	H26	H27	H28			
1	都市環境センター災害関連事業(下水汚泥放射線対策事業)	放射性物質が検出され仮置きされた汚泥の管理を継続するとともに、仮置きした脱水乾燥汚泥の搬出作業を行う。	215,909				継続	1-2	下水道課	
			60,527							
			155,382							
2	公共下水道管路施設整備事業	下水道基本計画に基づき、健全な都市環境を確保すべく下水道の整備を行う。	610,450				継続	3-1	下水道課	
			601,201							
			9,249							
3	公共下水道管路施設整備事業(復興交付金)	東日本大震災によって甚大な被害のあった葉ノ木平地区の復興交付金事業計画に基づいた公共下水道の整備を行う。	100,000				継続	3-1	下水道課	
			100,000							
			0							
4	農業集落排水最適整備構想策定事業	経年経過による処理能力の低下などを総合的に把握し、計画的に機能強化を図る計画を策定する。	15,075				継続	3-1	下水道課	
			15,000							
			75							
5	農業集落排水災害関連事業	放射能の影響により、脱水した汚泥は搬出できず、場内保管は、スペース確保や周辺環境への影響から困難であるため、汚泥の引き抜きを行い、し尿処理場にて処理を行う。	21,933				継続	3-1	下水道課	
			0							
			21,933							
6	合併浄化槽整備推進事業	市が合併処理浄化槽を設置し、使用者から料金を徴収することにより、適切な維持管理を行う。	77,721				拡充	3-1	下水道課	
			68,813							
			8,908							